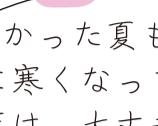


秋の肌対策



お肌

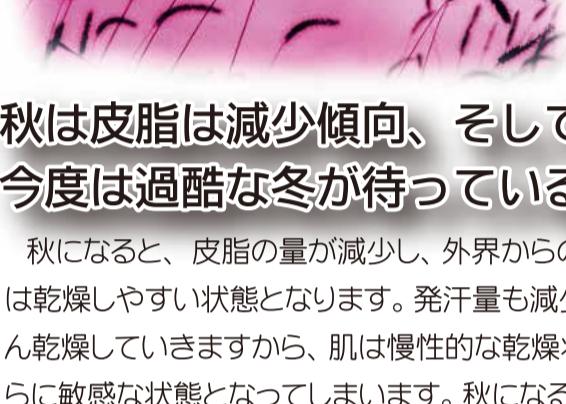
暑かった夏も長い残暑を引きずってやっと終了、急に寒くなっています。夏にしっかり浴びた紫外線の後遺症は、大丈夫でしょうか？ その上、急な寒さと乾燥でお肌が黒ずんできたり、ごわごわしたり、小じわが目立つたりと…お肌の調子が気になる方が多くなります。これから、長い冬に備え、今からマッサージして新陳代謝を上げ、肌の保湿力も上げましょう。保湿力におススメのまほろば商品を紹介します。

(イラスト・編集部 工藤元子)

夏の紫外線の後遺症って？

色素沈着

夏の紫外線の影響でメラニン生成が活発化して、シミ・ソバカスなどの「色素沈着」になっていたりします。「いつの間にこんなところにシミが…」。肌が健康的な状態であれば、徐々にメラニン生成量は元の状態に戻っていく、生成されたメラニンも新陳代謝とともに排出されていきますが、肌の状態が適正でないと、生成されたメラニンがそのまま肌内部に残存!! シミ・ソバカスなどの色素沈着となってしまいます。



肌乾燥

9月・10月になってくると、肌からツヤや滑らかさが失われ、力サカサ感や肌が厚く硬くなったようなゴワゴワ感を感じることがありませんか。これは……

紫外線→表皮細胞（角化細胞）に悪影響→角質層は、機能不全の細胞が多くなる→したがって保湿機能やバリア機能が低下→肌がゴワゴワに… 肌トラブルの自覚がなくても、夏の紫外線の悪影響は、肌トラブルや肌老化現象の可能性もひそんでいます。

秋は皮脂は減少傾向、そして空気は乾燥傾向～今度は過酷な冬が待っている！

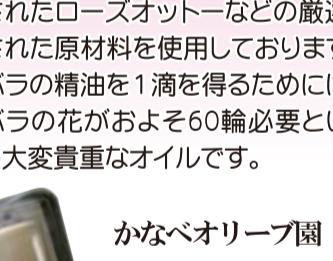
秋になると、皮脂の量が減少し、外界からの刺激に対する防御力が弱まり、肌は乾燥しやすい状態となります。発汗量も減少しますし、空気は冬に向けてどんどん乾燥していきますから、肌は慢性的な乾燥状態となり、外的な刺激に対してさらに敏感な状態となってしまいます。秋になるとカブレや吹き出物などの皮膚トラブルが発生しやすいというのは、こういった体調変化と肌乾燥に関係しており、皮膚が外界からの異物に反応しやすくなっているためです。

秋が過ぎると、今度はさらに過酷な肌環境の「冬」が待っています。秋のうちに、夏の肌ダメージをきちんとケアし、肌を健全な状態に戻しておかないと、肌の老化やトラブルは加速度的に進行していきます。ということは秋のスキンケアというのはたいへんに重要だということですね。

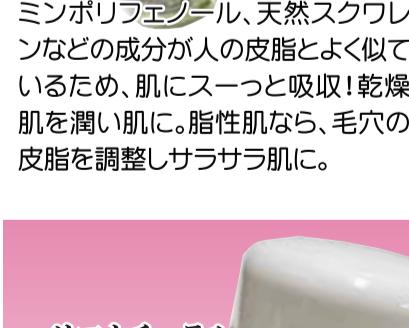
ヨコハマセレクト
No.4363 16-139 10/7



日焼け後の肌ケア・秋のスキンケアは保湿がポイント



オードヴィーブ
ローズオイル
30ml ¥6,995
ローズの花蕾からその成分を十分に抽出したバラエキス、オリーブの実から抽出されたスクワランオイル、ローズの花びらから蒸留されたローズオットーなどの厳選された原材料を使用しております。バラの精油を1滴を得るためにには、バラの花がおよそ60輪必要という大変貴重なオイルです。



かなベオリーブ園
バージンオイル
[スキンケアオイル]
60ml ¥2,160

オイルに含まれるオレイン酸、ビタミンポリフェノール、天然スクワレンなどの成分が人の皮脂とよく似ているため、肌にスッと吸収！乾燥肌を潤い肌に。脂性肌なら、毛穴の皮脂を調整しサラサラ肌に。

ユキノシタ・オウゴン・アロエ・ソウハクヒ等のエキスを配合。ナイトクリームやアイクリームとして、おやすみ前の疲れたお肌や、乾燥しやすいお肌をやさしくケアします。また、UVカット効果もあります。

冬に備えておススメの商品です。お風呂の湯船でゆったりマッサージ、またお風呂上りの十分に肌に水分量があり、吸収もよいときにお使いください。油分が気になる方は、化粧水や乳液に少量混ぜてお使いいただくと効果的です。

※全て税込み価格です。